



親子でお弁当作り（さくらんぼ園）

**問** 切れ目ないサポート  
提供を  
**答** 更なる充実強化を図る

川上

近年少子高齢化対策が高まる中、母子保健分野ではフィンランドの出産育児支援のしくみ「ネウボラ」に注目が集まっている。本町での取り組みは。

池田町長

日本でもモデル事業の実施が検討されている。その動きを注視。

津野西庁住民福祉課長

本町の子育て支援については手厚い施策を行っている。妊娠期から出産・子育ての期間については現行の更なる充実強化を図り対応する。

※「ネウボラ」とは

福祉大国であるフィンランドの子育て支援制度のこと。フィンランド語で「アドバイザーする場所」という意味。

**問** 子育て支援の  
具体策は  
**答** 環境をしっかりと作る

川上

今後の子育て支援の目玉に「教育」を掲げているが、どのような視点に立って推進していくのか。また具体的対策は。

池田町長

学校・地域・家庭がひとつになり町全体で子ども達を見守り育てる環境をしっかりと作ることが重要であると考える。

川上教育長

学校支援地域本部事業を拡大し更に発展させるために、地域の方々にこども園・学校に係わりを持っていただくよう積極的に取り組んでいく。

**問** 積極的に職員研修を  
**答** どんどん支援する

川上

今後は事業提案、施策立案できる職員が求められる。町政発展の為にも意欲ある若い職員に先進地視察などの研修の機会を積極的に与えてはどうか。

池田町長

若い職員の育成を図ることが職員のスキルアップに繋がっていくと考える。一つの部署だけでなく横断的な中で若い職員自ら企画し研修を行う動きが芽生え始めている。どんどん支援していきたい。